

ポルトガル研究のための基本文献

<事典・工具書>

- 池上岑夫・神吉敬三・小林一宏・牛島信明・金七紀男（共編）『[新訂増補版 スペイン・ポルトガルを知る事典](#)』平凡社、2001年。

ポルトガルは隣国のスペインと歴史的に密接な関係にある。本書は、平凡社の百科事典の項目を中心に編まれており、イベリア半島についての基本的な情報を得ることができる。

<入門・概説書>

- 村上義和・池俊介（共編）『[ポルトガルを知るための55章（第二版）](#)』明石書店、2011年。

ポルトガルの歴史、文化、社会、政治など、ポルトガルを多面的に紹介する。2011年に出た第二版を勧める。

<通史>

- 立石博高（編）『[スペイン・ポルトガル史](#)』山川出版社、2000年。

第Ⅱ部「ポルトガルの歴史的歩み」（合田昌史）がコンパクトに建国からの概略を説明している。

- 金七紀男『[増補新版 ポルトガル史](#)』彩流社、2010年。

最新の研究成果を織り込んだ、日本語で読める本格的なポルトガルの通史。

- 金七紀男『[図説 ポルトガルの歴史](#)』河出書房新社、2011年。

豊富な図説を通してポルトガルの歴史を理解できる啓蒙書。

<専門・研究書>

- 金七紀男『[エンリケ航海王子—大航海時代の先駆者とその時代](#)』刀水書房、2004年。

日本でも長く世界史教科書などで紹介されてきた「航海王子」エンリケの人物像を史料に基づいて再検討し、脱神話化した一書。

- 合田昌史『[マゼラン—世界分割\(デマルカシオン\)を体現した航海者](#)』京都大学学術出版会、2006年。

マガリャンイス（マゼラン）の世界周航の実像を緻密な史料に基づいて解

明した、これまたこの人物にまつわる神話を解体した一書。

(2013年12月、鈴木茂)